



学校だより

松葉小 HP



5 月 号 No. 2
令和 7 年 4 月 3 0 日
台東区立松葉小学校
校 長 松尾 敦
Tel 3 8 4 1 - 2 6 2 7

優しくて頼りになる6年生

副校長 川又 大樹

新緑の美しい季節となりました。先日、校門に立っていると松葉公園の木々から吹き抜けてくる、さわやかな薫風を感じました。新年度になって1か月近くが過ぎ、どの学年も学校生活を楽しみながらも、落ち着いて学習に取り組む様子が見られています。新学年での学校生活をスタートする上で、保護者の皆様にはたくさんのご協力をいただき、ありがとうございます。

4月15日には、1年生を迎える会が行われました。1年生にとっては全校が集まって実施する初めての学校行事でしたが、松葉小の一員となってクイズやゲームを楽しむ姿が見られました。1年生からの歌のプレゼント「さんぽ」の歌声も素晴らしく、上学年の児童は笑顔で手拍子しながら聴いていました。

1年生を迎える会の企画・運営、委員会活動やクラブ活動、縦割り班活動でのリーダー、1年生に朝の支度やトイレの使い方を教えるなど、大活躍をしているのが最高学年となった6年生の児童です。今年度の6年生は、5年前、2020年の全国一斉休校の中で入学を迎えました。当時を振り返ると、入学式が2度延期になり、ようやく分散登校が始まる中で「入学の集い」として実施できたのが6月、1年生を迎える会を校庭で実施できたのが7月、入学の集合写真が撮影できたのは9月のことでした。感染防止のために、人と人との接触が極力避けられる中、例年行われてきた6年生が1年生に朝の支度や清掃の仕方を教える活動も十分にできませんでした。本来、多くの人と関わりながらする学習も計画通りに実施することが難しく、児童の成長に影響がないかとても心配になったことを、よく覚えています。

しかしこの4月、様々な場面で松葉小のリーダーとして頑張りと、活躍している6年生の姿を見ていると、そのような心配は杞憂であったことを感じます。私たち大人の想像を超えて、子供たちは様々な制約のあるコロナ禍でも、初夏の若葉のように健やかにたくましく成長していました。6年生の子供たちは、優しくて頼りになる、松葉小の誇りです。今年度も、教職員一同、リーダーとして頑張る6年生を応援し、全校児童の笑顔があふれる一年にしていきたいです。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

台東区立教育支援館より

スクールソーシャルワーカー(SSW)にご相談ください

SSWは、児童・生徒の皆さんや保護者の方から、学校園や家庭での悩みごとと困りごとを聞き、福祉に関する専門的な知識・技術を活用して、保護者の方と一緒に解決方法を考える福祉の専門職です。

家庭や学校園、地域の関係機関と協力、連携しながら、利用できる制度やサービスの情報提供、家庭訪問などをします。ご相談の申込みは、副校長までお願いします。